

平成 29 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,839,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		H29下半年	H29上半期	H28下半年	H28上半期	H27下半年
利用者数 (単位:人)	来館者数	12,642	13,418	14,934	16,927	13,566
	移動児童館利用者数	866	777	436	1,226	486
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	13	7	5	10	11
	開館日数(単位:日)	151	157	151	157	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①及び⑤計画通り実施した。(時間等を間違え来館された利用者には、親切丁寧に説明する) ③児童センターのおたより「あそびっこ(児童用)・すくすく(幼児用)を地域小学校、保育所に配付。また地域の保険センター、公民館等に掲示依頼する。 ④苦情、クレーム等については、その都度対応するとともに職員間で検討した。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、②、③適切に実施した。 ②施設内外に害虫等が発生の際は速やかに駆除。 ③各部屋を頻繁に見回り、利用者不在時の消灯。また事務室の消灯等、節電・節約に努めた。 ④行事活動において、再利用可能な用紙、段ボール、布等は活用するよう努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①及び②法人本部と相談、実施した。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って、適切に実施した。 ②西部体育と合同で、消防訓練を1回実施した。また児童センター単独で必要に応じ避難訓練を実施した。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年3月 保護者(一般来館・クラブ参加)の68人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数68人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年3月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数54人(小学:1年6人、2年9人、3年11人、4年13人、5年5人、6年3人、中学:1年4人、2年3人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】市橋(25%) 鏡島(16%) 瑞穂(13%) 厚見(4%) 本荘(4%) 合渡(4%) 西郷(3%) 鶉(3%) 城西(1%) 則武(1%) 長良東(1%) 徹明(1%) 旦格(1%) 市外(10%) 無記名(9%) 【性別】男(19%) 女(81%) 【年齢】10代(0%) 20代(25%) 30代(41%) 40代(16%) 50代以上(12%) 無記名(6%) 【利用頻度】初めて(4%) ほぼ毎日(0%) 週2~3回(49%) 週1回(28%) 2週間に1回(12%) 月1回(7%) その他(0%) 【来館相手】子・孫(85%) 友人(3%) その他(7%) 未記入(4%) 【来館方法】徒歩(12%) 自転車(24%) 自家用車(64%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(41%) 広報紙・チラシ(22%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(4%) 知人・友人(22%) その他(11%) 【評価】 (あいさつ)……満足(87%)、ほぼ満足(12%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(71%)、ほぼ満足(28%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(82%)、ほぼ満足(16%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(51%)、ほぼ満足(34%)、普通(15%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓)……満足(41%)、ほぼ満足(43%)、普通(16%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(44%)、ほぼ満足(41%)、普通(15%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(78%)、ほぼ満足(10%)、普通(12%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】男(48%) 女(52%) 【学校名】鏡島小学校(56%) 市橋小学校(33%) 聖火中学校(11%) 【学年】小学:1年(11%)、2年(17%)、3年(20%)、4年(24%)、5年(9%)、6年(6%)、 中学:1年(7%)、2年(6%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】初めて(4%)、毎日(4%)、週4・5回(39%)、週2・3回(30%)、週1回(22%)、 その他(2%) 【来館相手】ひとり(37%)、友人(54%)、父母(7%)、親戚(2%)、その他(0%) 【来館方法】徒歩(30%)、自転車(50%)、自家用車(20%) 【好きな遊び】ドッジボール(37%)、なわとび(15%)、大きい風船(11%)、鬼ごっこ(6%) 卓球(6%)、カロム(6%)、その他(18%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>【利用者アンケート】〈やや不満の理由〉 ・要望⇒回答 ・リトミックや遊びの講座があると嬉しいです。 ⇒ (回答)リトミック等色々な講座を行っています。予定表、ポスター等確認してご参加ください。 ・もう少し回数がたくさんあれば良いなあと思いました。 ⇒ (回答)クラブだけでなく、単発のイベントも多数行っていますので、そちらもあわせてご参加ください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	B	B
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>○利用者(母親等)の資格、特技の発掘の継続、及び妊婦を交えたサロン等の開催 ・利用者(母親等)の中に、子育てに関する知識や資格、特技を有する方を掲示、または口コミ等で募集を行い、結果としてリトミック3回、スキンシップタイム4回、エアロビクス5回等を実施することができた。 ○移動児童館(公園)の実施 ・今年度初めての試みとして、3月に近くの公園に出向き、ドッジボールなどを行った。 ○安全対策の実施 ・センター内外を頻繁に見回り、地震発生時による落下物を防止するため、おもちゃの棚、本棚等の整理整頓をこまめに行っている。また小学生、中学生を対象とした地震による避難訓練では、現状の避難姿を確認することができた。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>○あらゆる面で、事業団職員研修会、また児童館・児童センター職員研修会等を情報交換の場として、引き続き参考となる行事、また問題点等を職員間で検討している。 ○人気を博す行事による駐車場不足は、地域の会社を前もってお願いしてお借りする許可を得ている。また、児童センター内にも駐車してもらっている。ただし、土曜日、日曜日に関しては、西部体育館で開催される各種大会やイベントと重なり、まれに駐車場不足が発生するため、岐阜市教育委員会を通じ対策を依頼している。 ○移動児童館は、下半期15回を予定していたが、その内2回は、荒天のため実施できなかった。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○引き続き、利用者に安心・安全な施設として利用していただくため、センター内外の遊具、玩具等の点検実施、また衛生面での消毒等の管理を頻繁に実施する。 ○児童センターを利用する児童等を中心に、クラブ設立に向けて声掛けをし、クラブ活動を実施していく。</p>

●所管課の意見

○毎月の児童センターの「おたより」を、担当地区の各小学校・保育所に配布したり、公民館、保健センター等へ掲示依頼を行うなど広報活動を行った。
○移動児童館は上半期7回実施、下半期は15回実施を予定していたが、天候不良もあり年間13回の実施であった。目標数値の24回／年の達成度を結果的に下回っているため、数値を達成できるよう上半期より計画的に努められたい。
市立岐阜商業高校のブラスバンドを招待して演奏会を遊戯室で実施し、子ども及び保護者たちの楽器や演奏に対する興味・関心を高めた。
○NPO法人ICDSから障がい者の方も含め、ボランティアとして下半期5回受け入れた。
○台風の接近や降雪が続いたが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。
○職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

●指定管理者評価委員会の意見

移動児童館について、上半期の実施回数を増やすなど目標数値を達成されるよう努めていただきたい。
障がい者ボランティアの受け入れは非常に評価されることであり、今後も継続的に実施されるとともに、拡大されることを期待したい。
管理運営は適正に行われており、良好と認められる。